

**海陸の交通の要所“関門海峡”の変遷を訪ねる
視察会です。土木学会の会員のみならず一般の
方々も是非ご参加下さい！**

関門地区の歴史や街作りに詳しい方の話を堪能できます。

海と陸を結ぶ要所の関門海峡。
古い時代から、ここは人や物
が行き交った流通の拠点でも
ありました。
稀有な海や地形が生み出す
自然条件を、人はどのように
活用してきたのでしょうか。
門司と下関の両面から、その
足跡を訪ねます。



2026年 3月 15日 (日) ※荒天の場合、
中止の可能性があります。

9:00集合 18:00解散 (予定)

探訪先	門司・下関
集合場所	JR小倉駅 鉄郎・メーテル像前
対象	土木学会会員・一般
資料代	会員：500円 非会員：1,000円 学生：無料
※バス代は無料	
※昼食代は各自	
募集定員	45名

◆ご注意

- ・ 動きやすい服装でお越しください。
- ・ 昼食は各自で取っていただきます。詳細につきましては、参加希望者様に別途お伝えいたします。

■お申込み方法

お申込みフォームに必要事項を入力してください。

お申込みURL



主催 土木学会西部支部 講習部会
〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-12 CTIビル1F
<https://www.jsce.or.jp/branch/seibu/>

共催 一般社団法人うみつなぎ
〒819-0395 福岡市西区元岡 7 4 4
九州大学大学院工学研究院環境社会部門生態工学研究室

■お問い合わせ

担当主査：清野聡子

メール：ecoevent@civil.kyushu-u.ac.jp